

## ● A V 設備の利用開始／終了時

まず、はじめに主電源スイッチをONにしてください。  
システムの電源が入ります。  
利用終了時は主電源スイッチをOFFにしてください。  
システム電源が切れます。

## ● マイクを使う

システム電源を入れるだけで、マイクを使用することができます。また、音量の調節も可能です。  
主電源スイッチの横にあるマイクボリューム（黒：右）で  
音量を調節して下さい。  
※マイクは有線マイクとワイヤレスマイクが使用できます。

## ● プロジェクター/スクリーンを使う

- ①タッチパネルのプロジェクター電源を押します。  
選択されたプロジェクターの電源がONになり、  
連動してスクリーンも自動的に降下します。  
※スクリーン昇降時は十分にご注意下さい。
- ②スクリーンが昇降しない場合は、操作卓右側にある昇降ボタンでスクリーンを操作して下さい。
- ③プロジェクター映像選択で映したい機器を選択します。

## ● 補助モニターを使う

- ①タッチパネルのディスプレイの電源を押します。
- ②ディスプレイに表示される映像は、プロジェクター  
左右に選択した映像が表示されます。

タッチパネル操作画面



遠隔講義操作操作画面



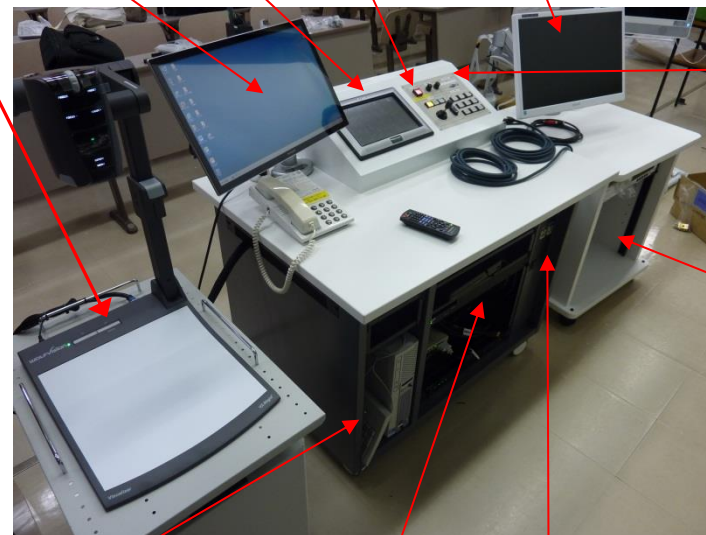
書画カメラ

常設PC用  
タッチパネル

操作用  
タッチパネル

主電源スイッチ

プレビューモニター



音量調整

ワイヤレスマイク



常設PC

VHS/DVDデッキ



ブルーレイディスクプレーヤー



外部入力パネル

主電源スイッチ

A V 音量

マイク音量



操作パネル

## 【メイン操作画面】



- ① 廊下側プロジェクターの電源ON・OFF制御を行います。
- ② 中央プロジェクターの電源ON・OFF制御を行います。
- ③ 窓側プロジェクターの電源ON・OFF制御を行います。
- ④ ディスプレイ電源ON・OFFを行います。
- ⑤ スクリーン昇降操作の緊急停止を行います。
- ⑥ 個別音量画面を表示します。
- ⑦ 遠隔講義操作画面に移行します。
- ⑧ 英語表記に移行します。

- ⑨ 通路側プロジェクターへ送出する映像を選択します。
- ⑩ 通路側プロジェクター映像のアスペクトを切り替えます。
- ⑪ 中央プロジェクターへ送出する映像を選択します。
- ⑫ 中央プロジェクター映像のアスペクトを切り替えます。
- ⑬ 窓側プロジェクターへ送出する映像を選択します。
- ⑭ 窓側プロジェクター映像のアスペクトを切り替えます。
- ⑮ プレビューモニターへ送出する映像を選択します。
- ⑯ プレビューモニター映像のアスペクトを切り替えます。



【個別音量操作 操作画面】



【ブルーレイディスクプレーヤー 操作画面】

## ● 持込PCの画面を映す

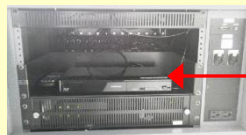
- ① 持込PC入力端子にケーブル（卓上RGB／卓上HDMI）とパソコンをつなげます。
- ② 卓上RGBの音声を出力したい場合は、音声ケーブルを接続します。
- ③ タッチパネルで卓上RGB／卓上HDMI入力を選択します。

ディスプレイに画面が映し出されない場合、パソコンでの操作が必要です。  
パソコンのFnキー＋F\*キー（CRT or 表示のあるキー）を2回押して下さい。



## ● BD・DVD・CDなどを再生する

- ① タッチパネルでブルーレイディスクを選択します。
- ② タッチパネルで、プレーヤーの電源操作やディスクトレイの開閉及びプレイ/ストップ等の操作が行えます。



ブルーレイ  
ディスクプレーヤー

## ● DVD・CD・VHSなどを再生する

- ① 操作パネルでVHSやDVDなどを選択します。
- ② 操作卓内の使用するプレーヤーを操作します。

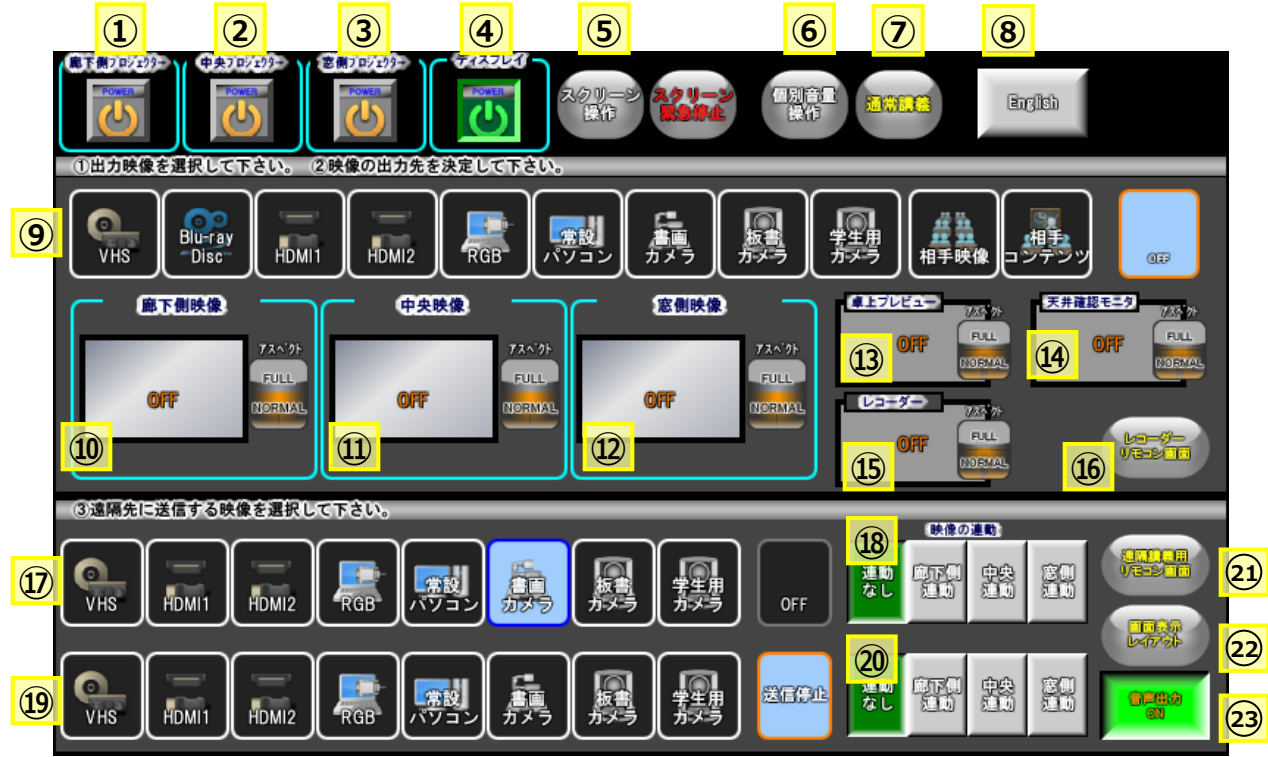
## ● 書画カメラを使う

- ① タッチパネルで書画カメラを選択します。
- ② カメラ部の「ズームホイール」でズーム調整します。
- ③ オートフォーカス「AF」オン時は緑色（基本）



オフ時は白色になり、手動でフォーカス調整もできます。

【遠隔講義操作画面】



【コントロールパネル】



操作するカメラを切り替えます。  
連動してプレビューモニターの映像が  
切り替わります。

- ①廊下側プロジェクターの電源ON・OFF制御を行います。
- ②中央プロジェクターの電源ON・OFF制御を行います。
- ③窓側プロジェクターの電源ON・OFF制御を行います。
- ④ディスプレイ電源ON・OFFを行います。
- ⑤スクリーン昇降操作の緊急停止を行います。
- ⑥個別音量画面を表示します。
- ⑦通常操作画面に移行します。
- ⑧英語表記に移行します。
- ⑨出力する映像を選択します。
- ⑩廊下側プロジェクター、ディスプレイへ表示する映像を選択します。  
必要に応じてアスペクトを切り替えます。
- ⑪中央プロジェクターへ表示する映像を選択します。  
必要に応じてアスペクトを切り替えます。
- ⑫窓側プロジェクター、ディスプレイへ表示する映像を選択します。  
必要に応じてアスペクトを切り替えます。

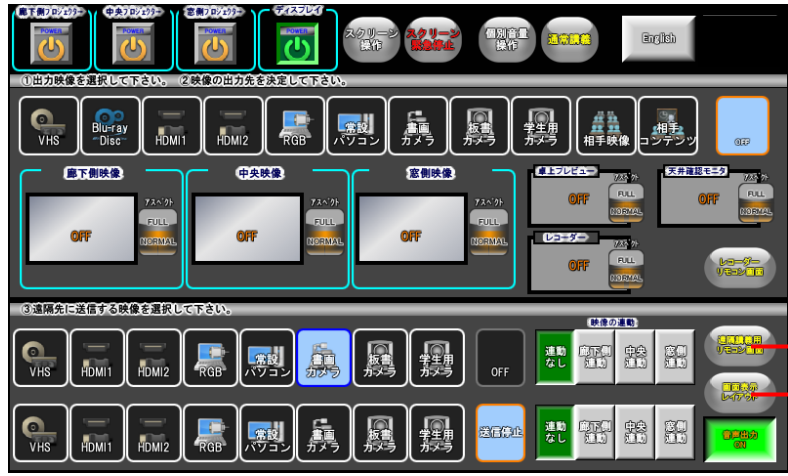
- ⑬卓上プレビューモニターへ表示する映像を選択します。  
必要に応じてアスペクトを切り替えます。
- ⑭天井確認モニターへ表示する映像を選択します。  
必要に応じてアスペクトを切り替えます。
- ⑮レコーダーへ表示する映像を選択します。  
必要に応じてアスペクトを切り替えます。
- ⑯レコーダーリモコン画面を表示します。
- ⑰遠隔先に送信するメイン映像を選択します。
- ⑱遠隔先に送信するメイン映像の連動元を選択します。
- ⑲遠隔先に送信するサブ映像を選択します。
- ⑳遠隔先に送信するサブ映像の連動元を選択します。
- ㉑遠隔講義リモコンの操作画面を表示します。
- ㉒画面表示レイアウト切り替え画面を表示します。
- ㉓送信音声のON・OFFを切り替えます。

【カメラ操作画面】・・・カメラボタンを2回タッチすると表示されます。

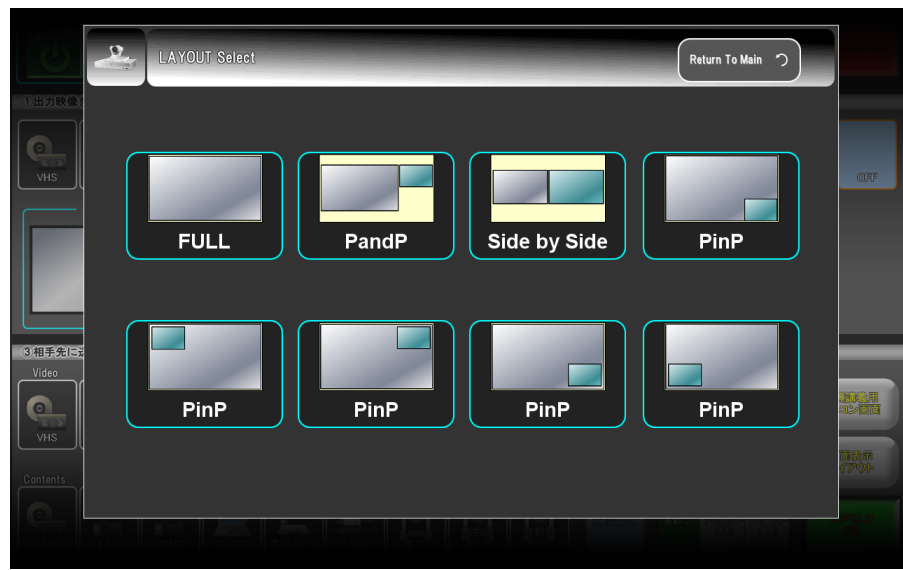


【遠隔講義リモコン操作画面】・・・ 遠隔講義 標準リモコンと同じ操作が可能です。

【遠隔講義操作画面】



【画面表示レイアウト操作】・・・ 表示レイアウトを変更します。





録画映像確認用モニター



B Dレコーダー

操作用リモコン



## 【録画方法】

下記は主な録画の方法です。

詳細は取扱説明書をご覧ください。

①録画するディスクをフォーマットします。

(※新しいディスクに記録する場合は必ず実施してください。)

(※すでに記録されているディスクに追記録する場合は不要です。)

②録画ボタンを押し、記録します。

③他の機器で再生する場合は、ファイナライズを行ってください。

## 【ご注意】

B Dプレーヤーの映像は録画できません。

パソコン映像の場合、コンテンツに著作権保護信号が付加された  
映像は録画できません。

【レコーダーリモコン操作画面】・・・タッチパネルの下記の画面からも操作できます。

